

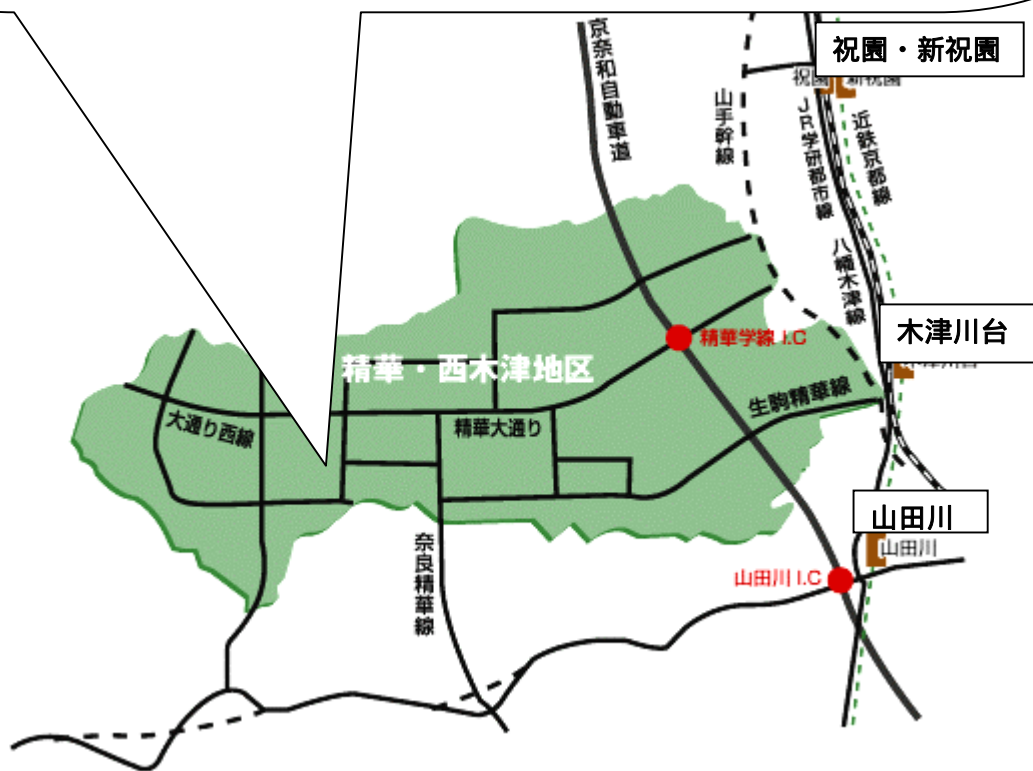
# 学研都市研究施設を巡り歩く

## 学研都市の中心地

精華町・西木津地区(クラスター)を探索します。

(行程) 「国立国会図書館～けいはんなプラザ」  
学研都市の代表的な施設をじっくり見て歩きます

バス 36系統 祝園駅発 私のしごと館まで約10分



# 国立国会図書館関西館



## 「沿革」

- \* 昭和 53 年(1978)11 月 「近畿圏基本整備計画」の内閣総理大臣決定を受け、関西の自治体、学会、経済界から「第 2 国会図書館」設置の要望。
- \* 平成 6 年(1994)6 月 関西館の建設が国会に勧告される。衆参議院で翌年了承。
- \* 平成 14 年(2002)3 月 関西館 開館。

## 「目的」

### 1. 図書館資料の増加に対応した収蔵書庫の確保

「東京本館」の書庫の総収蔵能力は約 1,200 万冊（関西館約 600 万冊）で、平成 13 年度（2001）でほぼ満杯のため、書庫スペースの確保が不可欠で、適切な規模の新しい施設が必要。なお、平成 29 年度（2017）には本館、関西とも満杯の予定。

### 2. 高度情報化社会に対応した図書館サービスの提供

情報通信技術の発展により、多様化した国民の情報ニーズに応える最新の技術を活用した図書館サービスの提供が求められる。

また、来館中心のサービス方式から、国民共有の情報資源にアクセスが可能となる「非来館型」の利用に適した体制づくりが必要。

このため、「電子図書館」の機能を備えた、新たな施設と設備が必要。

## 「施設等」

- |  |                              |
|--|------------------------------|
| * 敷地面積 約 6 万 $m^2$ (予定 約 8 万 $m^2$ )                   | * 運営費用 約 13 億円               |
| * 延床面積 約 6 万 $m^2$ (地上 4F・地下 4F)<br>(予定 約 16 万 $m^2$ ) | * 建築設計 陶器二三雄氏<br>国際コンペの優秀賞から |
| * 建築費用 約 426 億円  | * 発注者 国会 (国交省)               |



# けいはんなプラザ



けいはんなプラザとは

## 「概要」

敷地面積は約 2・6 万㎡で建物は約 9 千㎡になります。

文化と科学技術と産業の結びの場として 1993 年に建てられました。

## 建物は大きく分け

1. 交流棟 ホテル・レストラン等の 6 階建ての建物です。  
(ホテルの部屋は各室合計 68 部屋あり、皇太子ご夫婦もご宿泊されました)
2. ラボ棟 地上 13 階・地下 1 階・屋上ヘリポートがあり高さは 60m になります。(主に企業系の事務所又は研究棟として使われています)
3. 住友ホール  
交流棟とラボ棟のその真ん中にある建物はメインホール(1,000 人収容)  
イベントホール(770 ㎡の展示場)会議室(大・中・小)を備えた総合ホールになっています。

## 広場の日時計

広場には世界最大(文字盤の大きさ)の日時計があり、1994 年にはギネスブックにも搭載されました。

## **エチケットを 守りましょう！**

**館内ルール**の遵守。

**交通ルール**の遵守。

**ゴミ**は捨てずに持ち帰る。

**通り道**の草花は絶対に摘み取らない。

**トイレ**に行ったり、途中で帰る場合は

**必ず**引率者に連絡する。